

平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

<b>事業名</b>	学校における食育に関する調査研究		<b>担当部局庁</b>	スポーツ・青少年局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成25年度		<b>担当課室</b>	学校健康教育課		学校健康教育課長 大路正浩		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	Ⅱ-4 健やかな体の育成及び学校安全の推進				
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	食育基本法第9条・第14条 学校給食法第10条		<b>関係する計画、 通知等</b>	第2次食育推進基本計画 (平成23年3月31日食育推進会議決定)				
<b>事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)</b>	学校における食育について、新学習指導要領の実施を踏まえ、これまで行ってきた様々な取組の成果と課題を全国的かつ総合的に検証し、今後の学校における食育推進の方向性を明らかにすることにより、更なる食育の推進に資する。							
<b>事業概要 (5行程度以 内。別添可)</b>	学校における食育の現状について調査を行い、有識者による評価検討委員会において調査結果を踏まえた今後の食育推進の課題や方向性について検討を行う。							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算					18.6	
		補正予算						
		繰越し等						
		計					18.6	
		執行額						
	執行率 (%)							
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	学校における食育の現状や課題について調査研究を行うことを目的とする事業であり、定量的な成果目標等を定めることは困難であるが、定性的な目標として、調査結果を活用することにより、更なる食育の推進を目指している。		成果実績					
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	本事業は、調査研究を行うものであり、活動指標等を数値で定量化することは困難。		活動実績 (当初見込み)	—	— (—)	— (—)	— (—)	
<b>単位当たり コスト</b>	—		算出根拠	—				
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	-	1.6百万円					
	職員旅費	-	0.7百万円					
	委員等旅費	-	1.8百万円					
	教職員研修費	-	4.7百万円					
	初等中等教育等振興事業委託費	-	9.8百万円					
	計	-	18.6百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	学校における食に関する指導の充実が喫緊の課題となっているため、調査研究を実施し、その調査結果を踏まえ、国として、学校における食育の更なる推進を図る必要がある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先の選定に当たっては、十分な公告期間を確保した上で公募を実施し、その妥当性や競争性を確保する。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	学校における食に関する指導の充実が喫緊の課題となっているため、本事業により調査研究を実施し、調査結果を今後の施策に反映させることで、食育の更なる推進を図ることができると判断している。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>子どもたちの食生活の乱れによる健康への影響が問題となっており、学校における食に関する指導の充実が喫緊の課題となっている。このため、学校における食育に関する調査研究を実施し、今後の食育推進の方向性を得る必要がある。定量的な成果目標等を定めることは困難であるが、調査結果を今後の施策に反映させることができると判断している。 本事業は、学校における食育の更なる推進を図るものであり、当省で行う必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
<p>本事業は、定性的な内容ではあるが成果目標が立てられ、事業効果についても適切に検討されており、広く国民のニーズに応える事業であると考えられることから、当省の事業として実施することが必要と認められる。</p>			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>○第2次食育推進基本計画(平成23年3月31日 食育推進会議決定)  <a href="http://www8.cao.go.jp/syokuiku/about/plan/index.html">http://www8.cao.go.jp/syokuiku/about/plan/index.html</a></p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-

※当該資金の流れは、予算積算上において想定される資金の流れを記載したものであり、実際の資金の流れとは異なる可能性がある。

文部科学省  
18.6百万円

諸謝金	1.6百万円
職員旅費	0.7百万円
委員等旅費	1.8百万円
教職員研修費	4.7百万円

を含む

〔学校における食育に関する調査研究の委託〕



【公募・委託】

A 学校における食育に関する調査研究  
9.8百万円  
民間企業等

〔学校における食育についての全国調査の実施、集計、分析結果報告〕

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.民間企業等			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託費	@9.8百万円×1団体	9.8			
計		9.8	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0